

在宅で受講できる

日商簿記  
検定3級日商簿記  
検定2級キャリア  
コンサルティング就職支援  
面接対策

eラーニング

## e11月簿記基礎応用科

訓練目標  
仕上がり像

経理を含めた事務職全般に対応できるように、簿記の基礎となる仕訳の処理から、決算整理や売上原価・製造原価の計算といった簿記の応用や給与事務の専門知識を習得するとともに、簿記会計に精通した、企業等で即戦力として従事できる人材となることを目指します。

この訓練は、石川県が選考した機関に委託して離職者等の就職支援を行うものです。

募集対象

就職(または転職)を強く希望される方で、公共職業安定所長の受講指示等を受けられる方  
(次のいずれかの理由により、全日・通所制の訓練の受講が難しい方を対象とします)  
(1) 育児(小学校(義務教育学校前期課程を含む)に就学前の子に限る)  
(2) 介護  
(3) 通所可能な範囲に職業訓練を実施する機関がない地域に居住している  
(4) 在職中である(勤務時間がシフト制の労働者など不安定な就労状態にある方等)(または離職中だが特段の事情がある方)  
※スクーリングが困難な受講希望者がいる場合、代わりにオンラインにて実施可能(対象が否か事前確認必須)

初心者  
でも  
安心

訓練期間・訓練時間

3ヶ月・eラーニングコースにつき1日3時間程度

スクーリング日時

11/19(木)9:40~16:00、12/1(火)9:40~16:00、1/5(火)9:40~16:00、2/1(月)9:40~16:00  
2/18(木)9:40~12:30 計5回実施 ※なお、スクーリングが困難な方は事前にご相談ください

定員

10名(6名より開講予定) ※選考により受講者を決定します。

実施予定施設

L&Lコンピュータスクール金沢校 〒921-8044 金沢市米泉町7丁目28番地1 Tel 076(245)7620  
※無料駐車場完備 ※JR西金沢駅・北鉄新西金沢駅・西金沢バス停より徒歩3分

自己負担額

教科書代(11,000円、必須)  
訓練生総合保険(任意加入(勧奨))保険料3,100円+振込手数料

※金額が変更になる  
場合があります。

受験可能な資格試験名・受験料等(下記参照)

日商簿記検定試験 初級(¥2,200)、3級(¥3,300)、2級(¥5,500)、原価計算初級(¥2,200)

受講に必要な  
機器・環境

■パソコンもしくはスマートフォン(マイク・カメラ付) ■OS:Windows11以上、Android13以上、iOS13以上  
■ブラウザ:Microsoft Edge・Google Chrome・Firefox・Safari ■ソフトウェア:Acrobat Reader DC、プリンタ、メールアドレス  
■インターネット接続環境:常時接続1Mbps以上(Wi-Fi接続が望ましい。)通信費は訓練生の負担となります。  
※受講を希望される方は必ず体験版(下記URL)で動作環境をご確認ください。  
(<https://marketing.platon.jp.com/>)  
※動作確認について不明点等ありましたら実施予定施設にお問い合わせください。

訓練期間内に  
すべての試験が受験可能です

| 開講月 | 申込締切日        | 選考(面接)日       | 合格発表日                                       | 開講日・終了日                                                                                                                |
|-----|--------------|---------------|---------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11月 | 11月4日<br>(水) | 11月11日<br>(水) | 11月12日(木)<br>※この日に金沢産業技術専門<br>校より発送及び掲示します。 | 令和8年11月19日(木)~令和9年2月18日(木)<br>(原則として、土・日・祝日は訓練休です。)<br>但し、12/19(土)、1/9(土)、1/16(土)訓練有り<br>冬季休暇 12/29~1/3 【就職活動日】1/15(金) |

【雇用保険受給資格者の方】

・訓練期間中、雇用保険(基本手当)の支給が延長されます。・一定の要件がありますので、詳しくは最寄りのハローワークにてお問い合わせください。

【雇用保険を受給できない方】

・一定の支給要件を満たす方には、訓練期間中、職業訓練受講給付金が支給されます。・支給要件は最寄りのハローワークにてお問い合わせください。

面接実施場所

L&amp;Lコンピュータスクール金沢校 ※面接時間は受験票にてご確認ください。受験票は申込締切後1週間程度でお手元に届きます。

開講式

11月19日(木)午前9:40からL&amp;Lコンピュータスクール金沢校にて行います。

※当日は午後授業あります。

学校見学会 オンライン参加も可能  
実施中

訓練説明会

11月2日(月)まで開催

訓練カリキュラムは?  
使用教材は?

学校(教室)の雰囲気は?

訓練生の年齢層、男女比は?

訓練終了後、卒業生の進路は? などなど

これから数か月、学ぶ学校ですから

是非、見学してください。

平日のみならず、土・日も開催!

職業訓練担当スタッフが疑問を解決♪

受講お申込みは

各公共職業安定所(ハローワーク) 職業訓練相談窓口まで

カリキュラムに関するお問い合わせは

株式会社エルアンドエルシステム北陸

(L&amp;Lコンピュータスクール金沢校)

〒921-8044 金沢市米泉町7丁目28番地1

Tel 076(245)7620

その他のお問い合わせ先(受験票など)

石川県立金沢産業技術専門学校

〒920-0352 金沢市観音堂町子9

Tel 076(267)2221

P  
駐車場  
無料

L&amp;L 金沢校

〒921-8044

金沢市米泉町7-28-1

☎076(245)7620



JR 西金沢駅より徒歩3分

L&amp;L

# 訓練カリキュラム

5-08-17-190-03-0171

|                                             |                                                                                                                            |                                                      |                                                                                                                                                                          |                         |
|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 実施施設名                                       | L & L コンピュータスクール金沢校                                                                                                        |                                                      |                                                                                                                                                                          |                         |
| 訓練科名                                        | e11月簿記基礎応用科                                                                                                                |                                                      |                                                                                                                                                                          |                         |
| 定員                                          | 10名                                                                                                                        |                                                      | 就職先の<br>職務                                                                                                                                                               | 一般事務<br>経理事務<br>営業事務 など |
| 訓練期間                                        | 令和8年11月19日 ～ 令和9年2月18日 (3か月)                                                                                               |                                                      |                                                                                                                                                                          |                         |
| 在宅訓練時間                                      | 1 日 3 時間程度                                                                                                                 |                                                      |                                                                                                                                                                          |                         |
| 訓練概要                                        | ビジネス全般で役立つ簿記会計の基礎知識並びに経理職や事務職への就職を可能にするために、企業の経理会計に必須である日商簿記検定 2 級レベルの知識に加えて、職業人の基礎能力として重要な、ビジネスマナーに関する知識を習得します。           |                                                      |                                                                                                                                                                          |                         |
| 訓練目標                                        | 経理を含めた事務職全般に対応できるように、簿記の基礎となる仕訳の処理から、決算整理や売上原価・製造原価の計算といった簿記の応用や給与事務の専門知識を習得するとともに、簿記会計に精通した、企業等で即戦力として従事できる人材となることを目指します。 |                                                      |                                                                                                                                                                          |                         |
| 訓練内容                                        | 科目                                                                                                                         | 科目の内容                                                |                                                                                                                                                                          | 時間数                     |
|                                             | 学科                                                                                                                         | 行事                                                   | オリエンテーション                                                                                                                                                                | 2 H                     |
|                                             |                                                                                                                            | 就職支援                                                 | 自己分析、面接対策、ジョブ・カードの作成・活用、ビジネスメールの作成、履歴書・職務経歴書の作成、キャリアコンサルティング など                                                                                                          | 25 H                    |
|                                             |                                                                                                                            | IT 基礎知識                                              | 経営戦略、システム戦略、サービスマネジメント、セキュリティ技術、セキュリティ対策、セキュリティ管理 など                                                                                                                     | 3 H                     |
|                                             |                                                                                                                            | 3 級簿記                                                | 簿記の基礎、日常の取引（商品売買・現金預金・手形取引・金銭の貸借と利息の受け払い・固定資産の売買等・株式の発行・株式会社の税金など）に対する仕訳、試算表の作成、決算整理仕訳（現金過不足・売上原価の計算・貸倒れの設定・減価償却の計上 など）、精算表・財務諸表（損益計算書・貸借対照表）の作成、伝票式会計、電子記録債権・クレジット取引 など | 36 H                    |
|                                             |                                                                                                                            | 2 級商業簿記                                              | 簿記一巡の手続き、財務諸表（資産・負債の分類）、商品売買（分記法・売上原価対立法）、銀行勘定調整表、有価証券、営業外の手形取引、有形固定資産（建設仮勘定・圧縮記帳）、リース取引、無形固定資産、研究開発費、引当金、外貨換算会計、税効果会計、株主資本等変動計算書、本支店会計、連結会計 など                          | 54 H                    |
|                                             | 実技                                                                                                                         | 2 級工業簿記                                              | 工業簿記の基礎、材料費会計、労務費会計、個別原価計算、製造間接費の予定配賦、部門別個別原価計算、総合原価計算、正常仕損費の計算、工程別総合原価計算、組別総合原価計算、等級別総合原価計算、標準原価計算、原価差異の分析、直接原価計算、短期利益計画（C V P 分析）、本社工場会計 など                            | 36 H                    |
|                                             |                                                                                                                            | 2 級簿記総まとめ演習                                          | 簿記基礎並びに簿記応用で学習した内容の確認を演習形式で実施し、解説講義並びに要点整理を行う                                                                                                                            | 9 H                     |
|                                             |                                                                                                                            | 2 級簿記実力完成演習                                          | 本試験形式・レベルの問題演習（模擬試験）を実施し、解説講義並びに要点整理を行う                                                                                                                                  | 15 H                    |
| 計                                           |                                                                                                                            | 総訓練時間 180時間 (学科 156時間 実技 24時間)                       |                                                                                                                                                                          |                         |
| 取得可能な資格・検定<br>(別途資格試験等の受検を要するもの)            |                                                                                                                            | 日商簿記検定試験 初級／3 級／2 級／原価計算初級                           |                                                                                                                                                                          |                         |
| 修了時取得できる資格等<br>(修了時別途資格試験等を受検することなく取得できるもの) |                                                                                                                            |                                                      |                                                                                                                                                                          |                         |
| 過去に実施した職業訓練の<br>就職率（類似分野）                   |                                                                                                                            | 令和 5 年度                                              | 59. 4%                                                                                                                                                                   |                         |
|                                             |                                                                                                                            | 令和 6 年度                                              | 66. 7%                                                                                                                                                                   |                         |
|                                             |                                                                                                                            | 令和 7 年度                                              | 70. 5%                                                                                                                                                                   |                         |
| 主 要 な 機 械 設 備                               |                                                                                                                            | 主要な機械設備 パソコン一式(Windows 11)、インターネット、LAN環境、レーザープリンタ など |                                                                                                                                                                          |                         |

※記載内容について、一部変更となる場合があります。